

第25回 歴史&ハイキング愛好会例会 実施報告書

～日本橋界限の散策と日本橋船着場からの日本橋クルーズ～

当番世話人 湯浅 尋夫

心配された雨もあがり、第25回例会を5月19日(土)、18名の参加で実施しました。10時30分、銀座線三越前に集合。日本橋案内所⇒福德神社参拝⇒貨幣博物館見学⇒日本橋三越本店買物⇒日本橋船着場から「日本橋・東京港めぐり」70分クルーズ⇒日本橋とやま館で休息⇒旧本社前にて解散する時節を考慮したコースです。

日本橋休憩所から、ビルの谷間のオアシス感が漂う平成26年に再建された福德神社に参拝。江戸時代に富くじが発売され、宝くじ当選祈願で有名な神社です。参拝後、日本橋界限を散策しながら日本銀行前の貨幣博物館に向かう。

空港なみの持ち物検査を受け入館。古代から現代までの様々なお金や絵画・道具が、時代ごとに展示されており一見の価値あり。正午過ぎになり、三越本店のデパ地下にて各自好みの弁当、酒を買い込み、日本橋船着場に向かう。

日本橋を背景に合同写真を撮り、13時クルーズ出港。高速道路の橋梁を縫うように、日本橋川を下り大川(隅田川)に出る。永代橋をくぐり、晴海運河をぬけ、東京湾ではレインボーブリッジを遠望しながら、再び日本橋川を上る。

両岸の林立するタワーマンション群、話題になった築地、豊洲市場、2年後の東京五輪選手村、インスタ映えする東京スカイツリー。行きかう多種多様なクルーズ船と、見どころが満載でした。下船後、アンテナショップとやま館で休息し、旧本社ビルへ。現在は、某コンピューター会社が入っていますが、裏のうなぎ屋大江戸は健在でした。15時過ぎ、次回の再会を誓い解散。

時の流れと共に変化する街並みや営みを強く感じる一日でした。

☆ 銀座線三越前で、散策コースの案内



☆ ビルの谷間を抜け福德神社へ



☆ 日本銀行金融研究所 貨幣博物館



☆ 日本橋船着場から「日本橋・東京港めぐり」に乗船





参加者（敬称略）18名

植野郁夫、浦上宜明、遠藤哲也、小口健一郎、小澤敏宜、川股賢三、木頃勝己、住田勝治、
田代 周、中島公一、西長義方、野田 佑、平木行雄、平木七重、牧田賢二、宮地秀幸、
六角 学、湯浅尋夫

